

茨城大学工学部日立キャンパスを会場に 日本原子力学会「2015年春の年会」開催

開催期間:2015年3月20日(金)~22日(日)

一般公開あり

2015年3月20日(金)から22日(日)までの間、一般社団法人 日本原子力学会が主催する「2015年春の年会」を茨城大学工学部日立キャンパスで開催致します。

本年会は、東京電力福島第一原子力発電所に近い北関東の被災地で初めて開催するもので、原子力発電所事故からの復興を目指す取組や環境調査研究のほか、新型原子炉、核融合炉、放射線を利用する先進医療技術など、627件の研究発表が行われます。また、一般の方が無料で聴講できる一般公開セッションも用意し、皆様のお越しをお待ちしております。

【一般公開セッションの一部抜粋(予定)】

- 特別講演「宇宙線ミュオンを用いた原子炉の調査」(3月20日(金)11:00~12:00, A会場)
高崎史彦教授(高エネルギー加速器研究機構)
- 福島第一の廃炉と原子力安全への取り組み
(3月20日(金)14:40~16:10, A会場)
- 市民と専門家のギャップを越えるために -「フォーラム」の取り組み-
(3月20日(金)16:20~17:50, A会場)
- 外から見た原子力学会 -原子力学会への要望と期待-
(3月20日(金)16:10~18:00, B会場)

※ 他にも多数のプログラムがございます。詳細は下記の日本原子力学会ホームページをご覧ください。

http://www.aesj.or.jp/meeting/2015s/j/J15Spr_TOP.html

日本原子力学会「2015年春の年会」概要

- 日 程:2015年3月20日(金)~22日(日)
- 場 所:茨城大学工学部日立キャンパス(茨城県日立市中成沢町4-12-1)
(JR日立駅、常陸多賀駅からバスで約20分、時刻等は学会ホームページでご確認ください)
- 主 催:一般社団法人 日本原子力学会
(共催:国立大学法人 茨城大学工学部、後援:独立行政法人 日本原子力研究開発機構)
- お問い合わせ:日本原子力学会事務局 TEL.(03)3508-1261 E-mail:meeting@aesj.or.jp

※内容や取材に関するお問合せは、上記 日本原子力学会事務局にご連絡ください。

担当:2015年春の年会 現地委員会 菊地 賢司、石塚 悦男

E-mail: kikuchik@mx.ibaraki.ac.jp, ishitsuka.etsuo@jaea.go.jp

TEL:029-352-3238, 029-266-7003